

て食べている。そこには様々な国の料理があり毎日飽きることがない。  
また授業後には PSU のジムに行き運動をしたり、図書館に行き宿題を行ったり有意義な放課後を  
過ごしている。

#### ・ホームステイ

アメリカに来て大学の寮でなく、ホストファミリーと一緒に暮らしこの  
国で生活している。これは私の中で一つの英語習得への道であり、  
日々生活をする中で英語しか使えない環境に自分の身を置くことで、  
英語を上達させるためホームステイを選んだ。

ヒスパニック系のホストファミリーで、子供三人の五人家族と叔父の  
計六人と共に生活をしている。ホストファザー、マザー、叔父さんと  
は今日の出来事など話しをしたり、子供たちとは一緒に映画を観たり  
ゲームをしたり、週末にはキャンプをしたりと、とても良いホス  
トファミリーに入れたと思う。

ホストファザー、マザーと叔父さんの第一言語はスペイン語なので、毎週日曜日にはヒスパニッ  
ク系の協会に行き、たくさんの人々と交流をして話す中で、スペイン語も話せるようになったら  
より世界が広がり、二ヶ国語以上話せるようになるという新たな目標を持つことが出来た。



#### ・友人

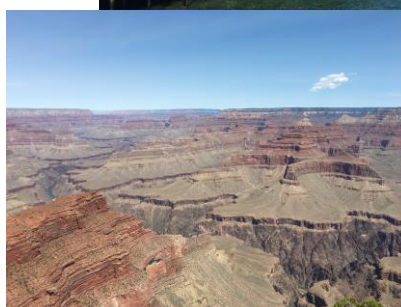
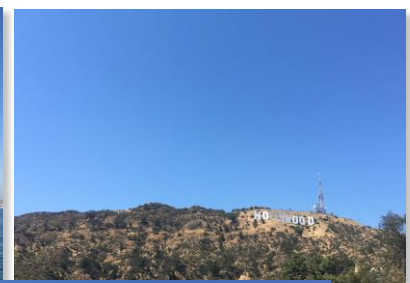
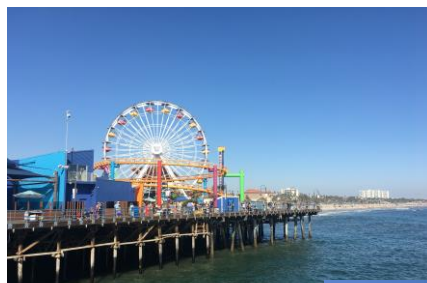
アメリカに来て四ヶ月でたくさんの友人が出来た。同じ留学生であったり、  
PSU の生徒だったり友人にも恵まれ楽しい留学生活を送れている。  
毎週水曜日にはコーヒーアワーという留学生と PSU の生徒が交流できる時  
間で友人が出来たり、毎週金曜日にサッカーに参加していてそこでも友人  
ができ、週末にはハイキングやショッピングなどに誘ってくれたりとと  
ても充実している。また日本人の友人もたくさんできた。留学において、た  
くさんの日本人の友人ができることは良くないことと聞いていたが、実  
際にはそうではない。日本人にだからこそできる相談であったり、日本  
人の友人を介して外国人の友人ができたりと無駄な友人関係はないと実  
感した。

また毎週金曜日のサッカーの後に、ICF という留学生が集まる PSU と  
は全く別のものにも参加していて、そこに集まる人と一緒に夕食を食べ  
たり話をしたり、週末には様々なアクティビティ参加している。



#### ・休暇

六月の半ばに春学期が終わり夏学期まで  
二週間ほど休みがあったので友人二人と  
ロサンゼルスに行った。レンタカーを借  
りて滞在中に片道 800 km ほどのところ  
にあるグランドキャニオンに行った。ア  
メリカで運転するという貴重な体験と、  
人生で一度は行って見たかった所に行け  
たのでとても充実した休暇を送れ  
た。



四ヶ月が経ち、自分の英語力がどれだけ伸びたのかは分からないが、成長したのは確かだ。最初の一ヶ月は英語を聞くのが大変で、頭のなかで日本語に訳して授業を受けていたが、徐々に慣れてきて今では先生が言っていることをほぼ理解できるまで成長した。また、基本的に必要なことは話せるようになってきた。だがまだ他人と話すとき聞き取れない部分や自分の言いたい事を言えないことがあるので、そのようなところを改善していきたい。アメリカで二十一歳を迎えお酒が飲めるようになり、友人とお酒を飲むのが最近の楽しみである。春学期を終え自分は何をしに来たか自分の目標を忘れず、これからも気を引き締め楽しく学びたいと思う。